

(三) シラヌタの大スギ

県文化財 令和三年四月指定

シラヌタの大スギは、自然林内の山道を上りつめた先、やや緩やかな斜面に生育しています。その容姿は威風堂々とした独特の自然樹形で、長い歳月の育みを物語っています。樹齢一〇〇年以上ともいわれる大スギは、隣接する樹木と共生しながら、今もなお力強く、樹勢を維持しています。また、大スギは林野庁の全国の国有林を対象とした「森の巨人たち百選」にも選定され、文字どおり伊豆半島を代表する大木で、周辺の自然環境も含め、後世に残さなければならぬ貴重な財産です。

○所在地

東伊豆町大字奈良本字天城山奈良本入奈良本国有林内

○形状寸法



目通り	約八・五メートル
根廻り	約十・五メートル
樹高	約四十メートル
枝張り	東西約二十二メートル 南北約二十三・三メートル